



八小 コミュニティ・スクールだより 第7号

武蔵村山市立第八小学校 平成29年2月22日 <http://musashimurayama.ed.jp/mmced8s/>

TEL (042) 560-7151

FAX (042) 560-1386

武蔵村山市立第八小学校コミュニティ・スクールの活動は、今年度で5年目になります。地域の皆様や教育ボランティアの方々、そして、保護者の皆様が積極的に活動に参加してくださったおかげで、子供達は生き生きと学校生活を過ごし、地域の中で見守られて、すくすくと育っています。今後もコミュニティ・スクールの活動に御理解と御協力をよろしくお願いします。

八小コミュニティ・スクールQ&A

Q 八小コミュニティ・スクールとはどんな学校ですか。

A 地域が学校を支え、学校が地域に貢献し、学校と地域が協働して子どもたちを育む学校です。

Q 具体的にどんな活動をしていますか。

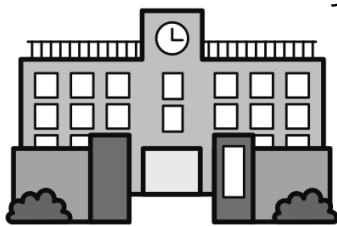
A 国語・算数を中心に子どもたちの学習を支援しています。
・ふれっチャクラブ活動の講師として、子供達と文化的な活動をしています。
・芝生や花壇の手入れをして、学校環境作りをしています。
・一年生が入学してからしばらくの間、下校の付き添いや登下校の交差点での見守り、マラソン大会での安全管理をしています。
・学習支援などのボランティアの募集・登録・配置をしています。
・八小コミュニティ・スクールの活動を地域の皆様に広く知っていただくために、広報誌（八小 コミュニティ・スクールだより）を発行しています。

Q 八小コミュニティ・スクールの運営はどのような方がなさっているのですか。

A 地域の有識者の方々・都立村山高校担当者・PTA会長・第八小学校長・副校長・主幹教諭等です。

Q 八小コミュニティ・スクールの活動に参加したいと思ったら、どこに問い合わせをしたら良いでしょうか。

A 第八小学校副校長まで、電話でお問い合わせください。



「だろろ運転」はダメ！

健康・安全部会長 菊澤 良雄

“あ～っ、あの人は近いうち車にはねられるな～”と危惧される場面をしばしば目にします。一時停止の標識のある交差点をスイスイと通過していく自転車のなんと多いことか。児童の中にもそういう児童がいます。その時にはたまたま車が来なっただけのことで、それをくりかえしていると一時停止しないことが習慣となり、いつかは事故に遭ってしまうおそれがあります。最近では、自転車に乗りながらスマホを操作している人が増えていますが、危険きわまりない行為です。《車は来ないだろう》という「だろろ運転」は、自分の命を失う大きな原因となります。「安全は100点が合格点である。」と認識すべきではないでしょうか。